

平成27年度第4回東秩父村地域公共交通活性化協議会

(委員からの意見について)

(1) 実証運行の終了について

○今回のアンケート集計結果については、それぞれの便における運行日数も短く、サンプル数も少ないため、十分なデータとは言い難い。しかし、実際の利用者からの貴重な意見であることから、今後、事業を進めるにあたっては、これらの結果を踏まえた上で実施されたい

○1ヶ月間の運行としては利用客が少なかったと思います。今後、本格的に運行した場合は、利用者はもっと増えると思われます。(但しやり方次第)

○短期間の調査なので利用状況の把握までは難しいと思いますが、他町村の事例からもハードルはそんなに高くないような気がします。利用者の拡大のためには、外出の習慣化と満足感の創出、そして年間定期のような使えば使うほど安くなるような仕掛けが必要かも。また、和紙の里の充実は必須条件のようですね。

観光については、場所・乗換が集中しすぎているのが気になります。観光資源の発掘も必要かもしれませんね。あちこち見るところ、寄るところが増えれば観光客の集客にも効果が大いなのかも。バスにとっては、ハイカーはかなり重要な要素かもしれません。

(2) その他上記以外の意見について

○今回の運行について知らないという声を多く聞いた。今後本格的な運行をする場合は、先ずPRが今回以上に必要と思われる。(PRの方法は色々あると思います)